

交野市教委ニュース

第85号 (平成29年12月25日発行)

枚方市議会議員の方が視察に来られました

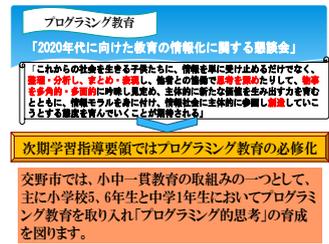
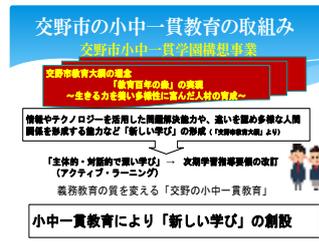
平成29年12月21日(木)、枚方市議会より、木村議員、池上議員、岡沢議員、岩本議員、妹尾議員の5名のかたが、交野市のプログラミング教育の取組みを視察に来られました。その様子を紹介します。

まず、岩船小学校で、6年生のプログラミングの授業の様子を見ていただきました。



児童は、ミッションをクリアするために、よく協力していました。90分間の授業でしたが、みんな集中した素晴らしい授業でした。議員の皆さんにも、体験をしていただきました。

続いて、交野市教育委員会(青年の家)で、本市のプログラミング教育の取組みを説明しました。



交野市議会野口議長のご挨拶、枚方市議会木村議員のご挨拶のあと、本市の取組みと質疑応答に入りました。今回視察に来ていただいたことが、少しでもお役に立てれば幸いです。

加えて、おりひめちゃんの紹介もしました。



人が通るとセンサーが感知して「しゃべるおりひめちゃん」を、現在3つの小学校に試験的に設置しています。

1月中旬以降、すべての小学校に設置しますが、交野のゆるキャラ紹介も兼ねて説明しました。小学校1年生から中学校まで、子どもたちの成長にそって系統立てたプログラミング教育がすすめられるよう、今後も研究と検討を進めてまいります。

プログラミング教育といっても、プログラマー養成教育ではないことなど、説明しました。なにより、コミュニケーション能力が大切で、それを育成することがプログラミング教育でも可能であることを、議員の皆さんには感じていただいたと思っています。

学期末のお忙しい中、協力いただいた岩船小学校の皆さん、ありがとうございます。そして、みんなで協力して素晴らしい授業を提供していただいた6年生児童のみなさん、ありがとうございます。